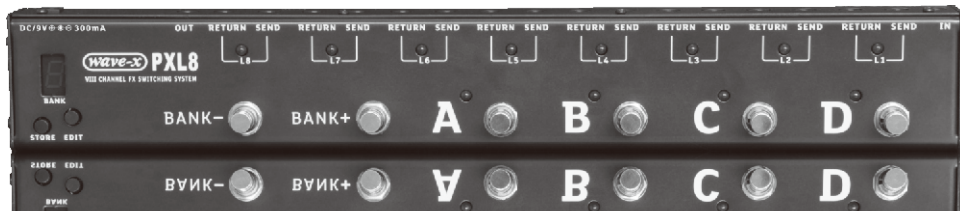


wave-x

PXL8

取扱説明書



本製品をご購入頂きありがとうございます。本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。以下の注意事項には必ず従って下さい。又、本取扱説明書は大切に保管して下さい。

WARNING

■ 注意事項

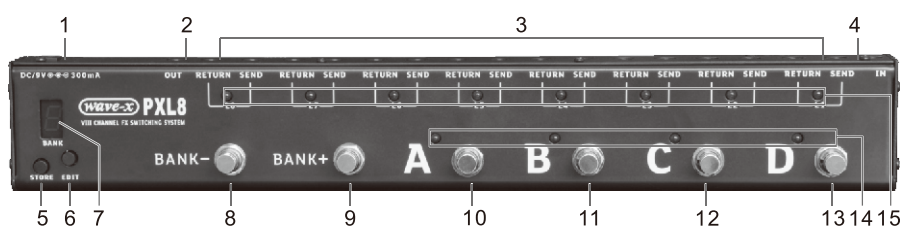
- PXL8電源はDC9Vです。アダプター使用前にアダプターのDCプラグの極性が右図(図1)と同じかどうか確認して下さい。
- パワーアダプターは付属されていませんのでご用意下さい。
- 大きな衝撃からアンプを保護するため、次の順番でPXL8、エフェクトペダル、ご自身のアンプをつなげて下さい。
 - アンプの電源がオン、又はスタンバイモードになっていないことを確認してから、ボリュームを”0”にして下さい。
 - PXL8にエフェクトペダルをつなげて、ギター・ベースなどの楽器をPXL8入力端子につなげます。アンプの入力端子とPXL8出力端子をつなげます。
 - エフェクトペダルの電源と、PXL8の電源を入れます。エフェクトペダルのスイッチをオンにします。
 - アンプの電源を入れ、好みのボリュームに合わせます。
 - 電源を落とす際は、アンプの電源を一番初めにオフにしてから、PXL8や他の電源を落として下さい。
- PXL8の中のシグナルリレーは繰り返し使用することにより消耗します。修理が必要になったら販売店へご相談下さい。
- ハイクオリティーなケーブルをご使用下さい。そうでないケーブルはシグナルに悪影響を及ぼし、全体のサウンドクオリティーにも影響します。



(図1)

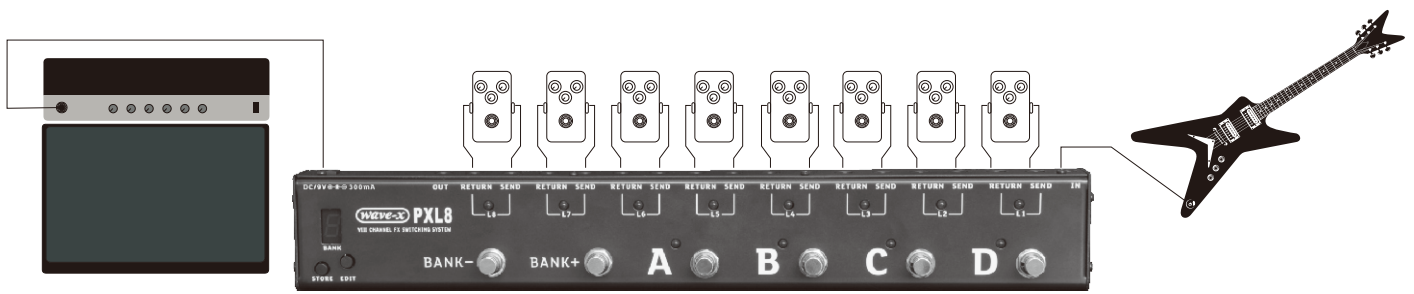
■ コントロール

- 9V電源端子
- メイン出力端子
- SEND/RETURN エフェクト端子
- 楽器入力端子
- STOREボタン
- EDITボタン
- BANKディスプレイ
- BANK- スイッチ
- BANK+ スイッチ



- グループA on/off スイッチ
- グループB on/off スイッチ
- グループC on/off スイッチ

- グループD on/off スイッチ
- グループ選択表示LED
- エフェクト状況表示LED



■ 接続順

1. エフェクトペダルをL1～L8につなげます。SENDジャックとエフェクトペダルの入力端子に、RETURNジャックとエフェクトペダルの出力端子につなげ、オンにします。
2. ギターをPXL8の入力端子につなげます。
3. PXL8の出力端子からアンプの入力端子につなげます。
4. PXL8とエフェクトペダルの電源を入れます。
5. アンプの電源を入れます。

■ 操作(バンク+グループ)

1. BANK+/-ボタンで、BANKを選択します。BANKナンバーはディスプレイに表示され、A～Dのうち3ヶ所点滅します。(この状態ではプログラムは確定していません。)
2. 任意のA～Dのグループボタンを選択します。点滅は消えプログラムが確定します。

■ 操作(エディット&ストア)

1. 書き替えたいバンクとグループを選択します。
2. EDITボタンを押します。EDITモードではまず、"L"とディスプレイに表示されます。この状態でPXL8のL1～L4の選択がA～Dボタンで可能です。BANK-スイッチを押すと"H"とディスプレイに表示され、L5～L8の選択がA～Dボタンで可能になります。必要なエフェクトペダルを選択して下さい。
3. プログラムしたいループ選択が完了したら、STOREを押します。これでプログラム完了です。

■ トラブルシューティング

1. 音が突発的に切れる: すべてのエフェクトペダルとケーブルが正しくつながれているか確認して下さい。
また接続のケーブルの品質に問題がないか確認して下さい。
2. 音が出ない: すべてのエフェクトペダルが正しくつながれているか、電源は入っているか、ボリュームセットは正しいかを確認して下さい。
3. すべて正しく接続されているが音が出ない: 販売店にお問い合わせ下さい。

	消費電力	セーブできるプログラム	トゥルーバイパス	サイズ	重量
PXL8	200mA	32(4×8 bank)	○	44×8.2×5.5cm	1.34kg

